

平成25年度の事業報告書
平成25年4月1日から平成26年3月31日

特定非営利活動法人山梨県ボランティア協会

1 事業の成果

・以下の事業を実施した。

1 法人運営事業

2 山梨県ボランティア・NPOセンター運営

3 山梨県ボランティア・NPOセンター事業

4 行政、企業、NPOとのパートナーシップ事業

5 民間助成事業

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	具体的な事業内容	(A)当該事業の 実施日時 (B)当該事業の 実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象 者の範囲 (E)人数	事業費の金額 (単位：千 円)
①啓発と普及	ボランティア・NPO活動 情報誌の発行事業 他	別冊事業報告書参 照	別冊事業報告 書参照	8,792
②養成と訓練	ボランティア・NPO研究 集会 他	別冊事業報告書参 照	別冊事業報告 書参照	3,535
③連絡と調整	ボランティア・NPOセン ター使用団体連絡会議 他	別冊事業報告書参 照	別冊事業報告 書参照	5,183
④調査と研究	ボランティア活動の状況調 査	別冊事業報告書参 照	別冊事業報告 書参照	643
⑤相談と斡旋	ボランティア・NPOの相 談斡旋事業 他	別冊事業報告書参 照	別冊事業報告 書参照	5,456
⑥山梨県ボラ ンティア・ NPOセン ター運営に 関する事業	山梨県ボランティア・NP Oセンター維持・管理・運 営	別冊事業報告書参 照	別冊事業報告 書参照	17,380
⑦目的達成の ために必要 な事業	民間助成事業	別冊事業報告書参 照	別冊事業報告 書参照	1,253

平成25年度事業報告書

市民参画型の共生社会をめざして

～ 耕そう・まこう・育てよう ～

特定非営利活動法人 山梨県ボランティア協会

平成25年度報告書

目次

1, 法人運営事業（総会・理事会・正副会長会議・運営委員会・監事会ほか）	P 1～2
2, 山梨県ボランティア・NPOセンターの運営	P 2～3
3, 山梨県ボランティア・NPOセンター事業（県補助事業）	
(1) 情報収集・提供事業（4事業）	P 3～5
(2) ボランティア教育・人材育成事業（4事業）	P 5～10
(3) 総合的コーディネート事業（2事業）	P 10～13
(4) 調査研究・提案事業（2事業）	P 13
(5) ネットワーク事業（5事業）	P 14～19
4, 民間助成事業	
(1) 山梨県共同募金会「虹の架け橋推進事業」配分金事業	P 19
(2) 2. 14山梨県豪雪災害・雪害ボランティア活動支援事業	P 20
5, 行政・企業・NPOとのパートナーシップ事業	
(1) スポンサー事業A	P 21
(2) スポンサー事業B	P 21
(3) パートナーシップ事業A	P 21～22
(4) パートナーシップ事業B	P 22～23

1、法人運営

①法人運営会議（総会・理事会・正副会長会議・運営委員会・監事会）実施状況

名称・開催回数	開催日	会場	内容	参加人数
総会 定期1回	5月21日(火)	県V・NPOセンター	理事・運営委員の選任、平成24年度事業報告・収支決算報告、平成25年度事業計画・予算、認定NPO法人の取得、事務局体制について 時事講演会 テーマ「農の問題解決にNPOの手法で取り組む」講師 小野隆氏(NPO法人南アルプファームフィールドトリップ理事長)	35人 (30人)
理事会 定期2回	4月24日(水)	同上	理事・運営委員の選任、H24年度事業報告・決算報告及びH25年度事業計画・予算の承認	17人 (15人)
	平成26年 3月25日(火)	同上	平成25年度事業報告・事業の補正、平成26年度事業計画、山梨県ボランティア・NPOセンターの運営に関する検討委員会報告	16人 (11人)
臨時1回	10月29日(火)	同上	山梨県ボランティア・NPOセンターの今後の運営について	19人
正副会長会議	7月23日(火)	同上	平成26年度以降の事務局体制について 山梨県ボランティア・NPOセンターの運営について	4人
	9月10日(火)	同上	平成26年度以降の事務局体制について 山梨県ボランティア・NPOセンターの運営について	4人
	10月1日(火)	同上	山梨県ボランティア・NPOセンターの運営について	6人
	12月5日(木)	同上	山梨県ボランティア・NPOセンターの運営に関する検討委員会について	6人
運営委員会 定期2回	11月29日(金)	同上	正副運営委員長選任、平成25年度事業の進捗状況、山梨県ボランティア・NPOセンターの運営に関わる検討委員会の設置	15人
	平成25年 3月25日(火)	同上	H25年度事業の報告、H26年度事業計画、新しい公共支援基金事業の実施報告、運営委員の改選について協議	14人 j k m y
監事会	H25年 4月17日(水)	同上	H24年度事業・決算報告、監査	6人

②山梨県ボランティア・NPOセンターの今後の運営に係る検討委員会

開催日	会場	内容	参加人数
第1回 12月18日(木)	県V・NPOセンター	座長選出、山梨県ボランティア・NPOセンターの運営に関する現状と課題	15人
第2回 2014年3月18日 1月22日(水)	同上	山梨県ボランティア・NPOセンターの現状を踏まえた今後の対策	9人
第3回 3月6日(木)	同上	山梨県ボランティア・NPOセンターの現状を踏まえた今後の対策(意見集約)	7人

③法人会員登録状況

会員区分	登録会員数	前年比
正会員	88人	*正会員数114人 加入率76%
賛助会員	292人	前年度310人 前年比94%
団体会員	301団体	前年度300団体 前年比100.3%

2、山梨県ボランティア・NPOセンター運営

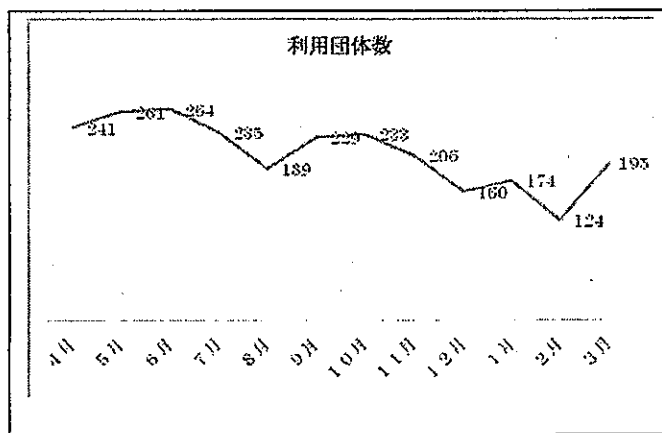
①山梨県ボランティア・NPOセンターの維持・管理・運営

運 営 事 業	内 容
センター開館日数	289日(前年度293日) *豪雪災害の臨時休館の為、減少
センター登録団体	301団体(前年度300団体)
利用者人数(延べ)	24,420人(前年度30,638人)
利用団体数(延べ)	2,511団体(前年度3,087団体)
報 告 ・ 課 題	利用状況については特に大きな変化は見られないが、障がい者や就業支援に係る長期の連続講座が複数行われるようになってきている。本年度は、電気料の値上げなどもあり、夏場や冬場に冷房・暖房費(光熱水費)が増える結果となった。 利用にも節電・暖房使用の制限をお願いしてきたが、限界があり、冷房や暖房を使わない日の設定などのさらなる工夫が必要となってきた。 センター使用団体連絡会議でも対応を協議したい。

②センター使用状況集計

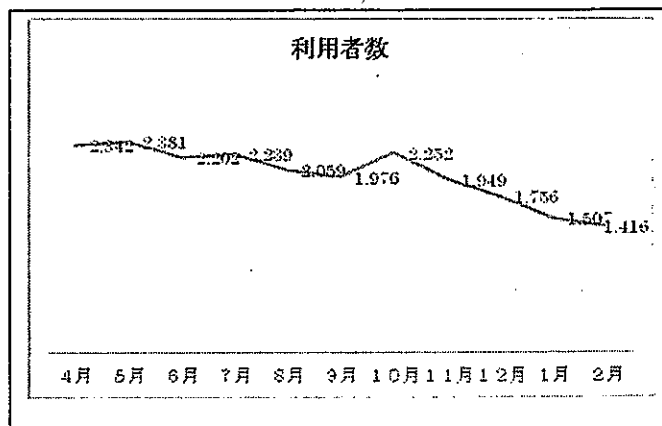
(1) 利用者人数

4月	2,342	10月	2,252
5月	2,381	11月	1,949
6月	2,202	12月	1,756
7月	2,239	1月	1,507
8月	2,059	2月	1,416
9月	1,976	3月	2,341
合計		24,420	

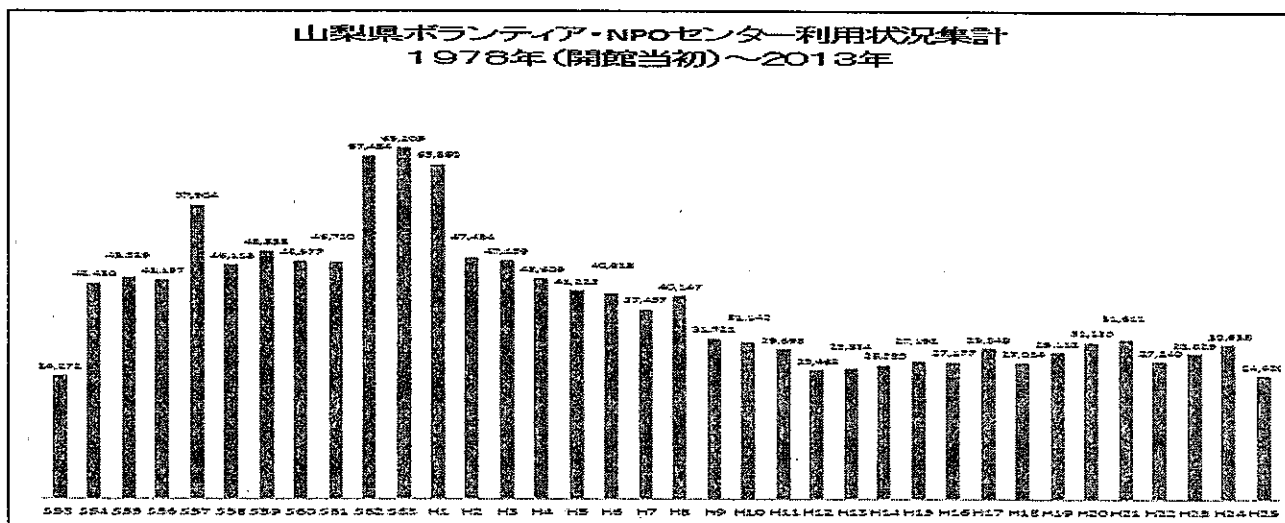


(2) 利用団体数

4月	241	10月	233
5月	261	11月	206
6月	264	12月	160
7月	235	1月	174
8月	189	2月	124
9月	229	3月	195
合計		2,511	



(3) 年度別比較



③ 「NPO ひろば」のビューロー機能の拡充による活動支援

機能拡充による支援	内 容
印刷機（リソグラフ）の利用状況	390件（月平均32件） （前年度 437件 月平均36件）
印刷機（カラーリソグラフ）の利用状況	281件（月平均23件） （前年度 208件 月平均17件）
大型カラー印刷機の利用状況	185件（月平均15件） （前年度合計150件 月平均12件）
団体ロッカーの利用状況	27/27稼動中（年度毎に更新）
成 果 ・ 課 題	白黒印刷のリソグラフよりも、カラー印刷機の利用が増加した。カラーのチラシやテキストなどの印刷で利用が増えているためと思われる。

3、法人事業

1、情報収集・提供事業（6事業）

① ボランティア・NPO活動情報紙「ボランティアだより」の発行

（目的）県内外のボランティア・NPO情報を提供するための情報紙として、毎月発行し、タイムリーな情報を提供する。

発行回数・部数	24,000部発行（2,000部×12ヶ月）
配布先	協会会員（正・賛助・団体会員）ほか県内外関係機関・団体及び県内企業など
ボランティア活動の場の提供	毎回、発送ボランティアとして甲府中央ライオネスクラブの会員やセンターを支えるボランティアの会・いつか会会員が参加。
成 果 ・ 課 題	事務局内での編集打ち合わせを踏まえ、掲載内容等を決定している。時年度以降、コスト面での合理化が課題となってきた。

② ボランティア・NPO センター広報資料の発行

(目的) 山梨県ボランティア・NPO センターの中間支援センターとしての機能紹介や、運営主体であるNPO 法人山梨県ボランティア協会の事業概要を情報公開するための資料として活用を図る。

発行回数・部数	センター及び協会パンフレット(統合版) 年1回・4,000部発行
配布先	センター来館者及び関係機関・団体などに配布
成果・課題	前年度のデザインを一部更新するなど印刷工程等の簡略化により、年間を通じて配布可能な部数を確保することができた。年度末までにイベント、研修会などでの配布を行い、全て配布し、PRに活用することができた。

③ インターネット活用のボランティア・NPO 情報の提供

(目的) インターネットを活用した総合的な情報公開ページにより、センター機能、協会事業、県内外のボランティア・NPO 情報を発信する。

ホームページの運営状況	(1)山梨県ボランティア・NPO センターホームページ センター概要紹介、特定非営利活動法人 山梨県ボランティア協会、法人・事業活動紹介、インターネット版ボランティア・NPO ボード情報 (2)やまなしNPO 情報ネット ボランティア団体・NPO 法人データベース、活動情報揭示版、活動支援・助成金情報、インターネット版ボランティア・NPO ボード、NPO 入門(法人制度、手続き様式ダウンロードページ)
アクセス状況	(1)山梨県ボランティア・NPO センターホームページ アクセス件数 延べ 167,712 件(前年度 Total 137,452 件) (2)やまなしNPO 情報ネット アクセス件数延べ 268,350 件(前年度 Total 191,850 件) 新規会員登録数 8 団体(前年度 19 団体) 会員登録 253 団体 (3)山梨県ボランティア協会 facebook ページ やまなし絆ネットワーク事業の一環として開設。運用2年目。既存のサイト以外での情報発信ツールとして、ネットワークづくりや広報等を試験運用。
成果・課題	インターネットでの情報提供は、スマートフォンの普及など利用環境の拡大により、さらに重要性を増している。本年度は、サーバーの交換やサイトの一部機能の廃止など、マイナーチェンジ(維持費・機能のコンパクト化)を図り経費の削減と、効率化を図った。

④ ボランティア・NPO ボード設置運営事業

(目的) ボード設置箇所の行政・企業・ボランティア・NPO と協働し、県域での活動情報の共有化を図る。

内 容	(1)県内330箇所の設置箇所管理 (2)情報の収集・配信(隔週金曜日) 22回 延べ810件(前年度25回815件) (3)インターネット版ボランティア・NPOボード アクセス件数 延べ108,529件(前年合計件数16,244件) (4)設置・運営促進リーフレットの発行 年1回・500部発行 (5)インターネット版ボランティア・NPOボード活用のためのパンフレット 年1回・500部発行
報 告 ・ 課 題	発送回数を完全隔週に変更し2年目を迎えたが、特に大きな問題はなかった。しかし、1回あたりの発送件数が60件以上になる週もあり、各設置箇所での情報の張り替え作業を定期的に行わないと、掲示されない情報も多くなってしまう。各ネットワークカーへの情報の更新作業の徹底などを図ってゆきたい。

2、ボランティア教育・人材育成事業(4事業)

NPOの基盤強化支援事業

(目的) 新しい公共支援基金事業の継承・発展を含め、県内のNPOの組織強化や財政強化、会員の拡大などの基盤強化を図る。

(1) NPO法人設立支援講座

開 催 日	会 場	内 容	参 加 者
11月7日(木) 午後7時~9時	山梨学院大学生涯 学習センター	NPO概論「NPOの社会的役割と課題」 内容:講義 講師:竹端寛 氏(山梨学院大学法学部 政治行政学科准教授)	24人 (22人)
11月21日(木) 午後7時~9時	同上	(1)NPO法人設立運営講座 「NPO法人に必要な手続き」 講師 行政書士 石川範子 氏 (2)NPO法人活動事例発表 NPO法人甲府子ども劇場 小笠原翠 前理事長、井口ひとみ理事長	26人 (28人)
成 果 ・ 課 題	本年度も山梨学院大学との協働による連続講座形式で実施している。 概論、実践、制度改革などについて学習していただき、NPOへの理解を深めていただいた。		

(2) ファンドレイジングセミナー

開催日	会場	内容	参加者
12月5日(木) 午後7時～9時	山梨学院大学生涯 学習センター	ファンドレイジングセミナー (1)NPOが確保できる資金 「会費・補助金・委託金・助成金について」 (2)好感・共感ができる事業計画・予算書「協働型自治行政の観点からみたNPO助成」 講師 丸山正次 氏(山梨学院大学法学部政治行政学科長・教授) (3)助成事業紹介 生活協同組合パルシステム山梨・市民活動助成金 講師 志村 宏司 氏(生活協同組合パルシステム山梨・専務理事)	32人 (27人)
12月25日(水) 午後2時～3時30分	甲府市遊亀公民館 研修室	2014年中央ろうきん助成プログラム山梨県説明会 講師 綿貫 (中央労働金庫山梨県本部調査役) 岩村真奈美 氏 (中央労働金庫総合企画部CSR企画チームマネージャー)	5団体 10人
成果・課題	NPOの資金に関する基礎から、県内の助成制度の説明も加え、活動資金の調達の実務についての学習を行った。助成金等については、書類作成のハードルが高く、申請できない団体も多いため、書類作成力の向上にも取り組んでゆきたい。		

(3) インターネット活用促進支援

開催日	会場	内容	参加者
5月29日(水)午前10時～12時 3月17日(月)	各法人事務所	ホームページの作成、ホームページのバージョンアップ	2団体 4名
成果・課題	件数は少ないが、未だホームページを作成していない団体が残っているため、専門家やNPOサポーターによる支援が必要である。		

(4) 認定・仮認定NPO法人への移行支援(会計基準導入の支援も含む)

開催日	会場	内容	参加者
3月22日(土) 午後1時30分～5時	甲府市遊亀公民館	講義 「認定NPO法人になるための注意事項」 「認定法人の取得に向けて」仮認定取得法人の発表 NPO法人会計基準について	4団体 4名
成果・課題	雪害のため日程の変更等により、受講者が減少してしまった。		

④国内ボランティア・NPO研修

(目的) 山梨県ボランティア・NPOセンターの中間支援センターとしての機能を高めるために必要なスタッフの資質向上を図るための研修活動を行う。

開催日	会場	内容	参加者
6月13日(金)～14日(土)(1泊2日)	大阪府 CANVAS谷町 (社福)大阪ボランティア協会当番幹事	第31回全国民間ボランティア・市民活動推進者企画戦略会議 主催:同実行委員会 内容:全体会 ①災害広域連携 ②市民活動団体の危機管理体制 ③市民セクターの次なる10年	2人
成果・課題	全国民間ボランティア・市民活動推進者企画戦略会議では、本年度も実行委員として企画づくりに参画し、研修プログラムづくりを行った。時年度には山梨県での開催が決定しており、引き続き実行委員として関わりながら、全国レベルでの情報交換や他団体の事業推進などを参考にする機会としてゆきたい。		

⑤ボランティア夢・愛・共育事業

(目的) 次代を担う青少年に多様な世代との出会い・ふれあい、夢と希望を育む「参加・体験・学習」の場を提供する。

開催日	会場	内容	参加者
6月2日(日) 午前10時～午後3時	山梨県社会福祉村 県立あけぼの医療福祉センター・交流の広場	第18回出会い・ふれあい・夢愛ひろば 共催:甲府富士ライオンズクラブ 内容:ふれあい交流活動(レクリエーションや体験活動など)甲州ろうあ太鼓和太鼓演奏	120人 (200人)
7月27日(土) 午前8時～午後4時	富士山五合目周辺 八木崎公園	子富士の会富士山クリーン活動 共催:山梨県民信用組合 内容:富士山5合目周辺の清掃活動	400人 (118人)
8月3日(土) 午前7時～午後1時 30分	富士山5合目付近	子富士の会富士山クリーン活動 共催:YBS テレビ・24時間テレビ富士山をきれいにするプロジェクト 内容:富士山5合目周辺の清掃活動	37人 (37人)
11月25日(日) 午前10時～午後4時	県ボランティア・NPOセンター	チャレンジボランティアフォーラム2013 VoLine=つながって気づいた“モノ” 共催:同実行委員会、甲府ライオンズクラブ 内容:体験活動(高齢者疑似体験・車いす体験・白い杖アイマスク体験・手話体験・災害・環境問題)全体発表	100人 (100人)
毎月第1日曜日 午前10時～12時	甲府駅及び中心街	ふれあいクリーン活動 主催:春日地区自治会連合会、青少年ボランティアサークル甲斐縁隊、キトー労働組合、県ボランティア協会	12回 345人 (11回 443人)
成果・課題	青少年ボランティアが企画・運営に参画しながら、同世代や多様な世代のボランティア活動への参加の場づくりに積極的に取り組んでいる。		

⑥ ボランティア教育

(目的) 多様なボランティア活動の分野を題材にしたプログラムを開発し、学校や地域でのボランティア教育の充実を図る。

(1) 教師のボランティアセミナー

開催日	会場	内容	参加者
8月7日(水) 午前9時30分～午後4時	県ボランティア・NPOセンター	初任者研修(小・中・高等学校教師) 協働:山梨県総合教育センター 内容:①講義 福祉・ボランティアから学ぶこと 講師 望月大和氏(かえでラグビースクール・代表、山梨県ボランティア協会・運営委員長) ②グループワーク 福祉講話、街中福祉体験学習(車いす、白い杖体験ほか)新たな学習プログラムづくり 講師 福祉講話の講師4名 穴水公一氏、梶原剛氏 小林修氏、吉川勝彦氏 ③全体会(プログラム案発表)	41人 (36人)
成果・課題	研修後の継続的な支援も行うケースもあり、教育現場と山梨県ボランティア・NPOセンターをつなぐプログラムにもなっている。今後もボランティア教育・福祉教育プログラムの充実につながるよう支援を行ってゆきたい。		

(2) -1 ボランティアスクール①県ボランティア協会主催分

開催日	会場	内容	参加者
10月10日(木) 午前10時～3時30分	県ボランティア・NPOセンター	育児ボランティア学習会(第1回) 内容:(1)講義「ボランティア活動を楽しむには」 講師 浅川玲子氏(NPO法人山梨子ども図書館顧問) (2)講義「子どもとやさしくつきあうために～楽しい育児コミュニケーション」 講師 岸いず美氏(保育活動専門員) (3)実習 子どものケガや病気の応急手当てについて 講師 甲府地区消防本部	10人
10月11日(金) 午前10時～3時30分	同上	育児ボランティア学習会(第2回) 内容:(1)講義・実習「子どもと遊び～読み聞かせや手遊びなどを学ぶ～」講師 三橋孝子氏・いさお氏(ききみみずきんおはなしの会) (2)講義「育児ボランティアの活動を知る」講師:富岡 秀子氏(育児ボランティアつくしんぼ代表) (3)グループワーク	11人

成 果 ・ 課 題	今回はじめて「育児」をテーマにしたボランティア活動の学習会として実施した。テーマ設定から十分に練った企画であったので、幅広い世代に受講していただける工夫をしてゆきたい。
-----------	--

(2) - 2 ボランティアスクール ②市町村等との協働分

開 催 日	会 場	内 容	参 加 者
6月17日(月) 午後7時30分～9時30分	若草健康センター	協働:南アルプス市社会福祉協議会 内容:地域福祉コーディネーター養成講座(講義)	30人
9月11日(水) 午後1時30分～3時30分	玉穂総合会館	協働:中央市社会福祉協議会 内容:介護予防ボランティア養成講座(講義)	30人
9月25日(水)午後4時～6時	山梨大学	協働:山梨大学生命環境学部地域社会システム学科 内容:NPO学習会	8人
12月5日(木)午前10時30分～午後0時	県立愛宕山少年自然の家	協働:山梨県青少年協会 内容:平成25年度青少年教育施設連携推進第2回ネットワーク協議会「施設ボランティアと職員の関わり」	30人
平成26年1月27日(月)	韮崎市老人福祉センター	協働:韮崎市社会福祉協議会 内容:ボランティア講座	10人
1月29日(水)午後1時30分～3時30分	甲府市湯田悠遊館	協働:甲府市ボランティアセンター 内容:ボランティア学習会	30人
2月27日(水)午後1時45分～3時50分	甲府市役所南庁舎	協働:甲府市ボランティアセンター 内容:ボランティアアドバイザー研修会	10人
3月17日(月)午後1時30分～3時30分	若草健康センター	協働:南アルプス市社会福祉協議会 内容:男性ボランティア養成講座	11人
3月19日(水)午前10時～11時30分	八代福祉センター	協働:笛吹市社会福祉協議会 内容:笛吹市いきいきサポータースキルアップ講座	20人
3月19日(水)午後1時30分～3時30分	八代総合会館	協働:笛吹市社会福祉協議会 内容:八代地区ボランティア連絡会研修会	25人
成 果 ・ 課 題	10件延べ204人 ボランティアに関わる多様な分野の講座を社会福祉協議会等と連携して実施した。ボランティア活動への理解と参加を広げるため、さらに多様な主体との協働による学習の場を提供してゆきたい。		

(3) 学校・地域での体験学習

開 催 日	会 場	内 容	参 加 者
4月19日(金) 午後2時40分～3時40分	県ボランティア・NPOセンター	増穂中学校 職場見学・体験学習	6人
5月11日(土) 午前11時～12時	同上	道志中学校 職場見学	5人
5月11日(土)午前9時～午後3時	同上	県立大学 地域ボランティア演習	96人
5月14日(火) 午後0時40分～2時20分	同上	上野原西中学校 職場見学・体験学習	18人

5月30日(木) 午後1時30分～3時	同上	白州小学校4学年 職場見学・体験学習	28人
6月19日(水)	同上	甲斐清和高等学校社会資源実習	37人
9月21日(土) 午前9時30分～11時30分	同上	山梨学院大学附属中学校体験学習	107人
11月7日(木)午前10時～午後0時10分	県ボランティア・NPOセンター	舞鶴小学校2学年職場見学・体験学習	40人
11月21日(木)午前10時30分～11時40分	山梨英和高等学校	山梨英和高等学校修養会福祉体験	114人
件数・人数	9件451人(前年度15件923人)		
成果・課題	県ボランティア・NPOセンターでの受け入れのほか、出前講座での学習支援を行っている。		

3、総合的コーディネート事業(2事業)

①ボランティア・NPO相談斡旋

(目的) ボランティア・NPO活動に関する総合的な相談・斡旋業務を、他の中間支援センター機能を有する関係機関・団体と連携し行い、活動の推進を図る。

(1) ボランティア・NPOの活動相談斡旋事業

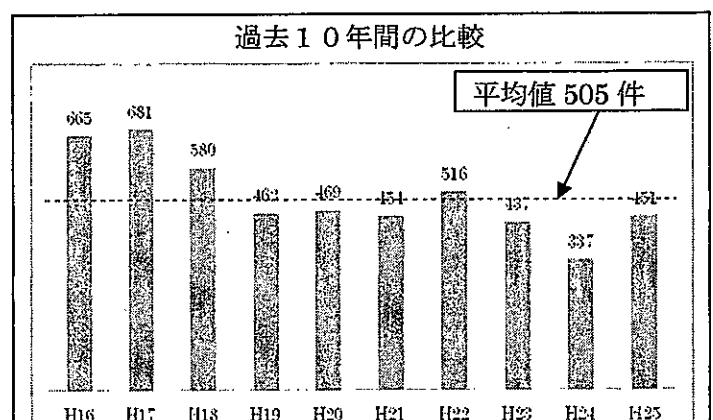
相談受理件数	延べ 451件(前年度 延べ合計337件)
月平均	37件(前年度28件)
相談の傾向	本年度もボランティア活動の照会や相談、NPO法人の相談が寄せられた。特に2月～3月上旬にかけての豪雪災害に関する電話相談や問い合わせ等の対応が急増した。雪害ボランティア活動に相談対応分 152件

月別相談受理件数集計

4月	49	10月	38
5月	51	11月	13
6月	34	12月	12
7月	24	1月	12
8月	14	2月	151
9月	23	3月	30

(相談の傾向)

自然災害 34%、ボランティア活動 14%
NPO法人関係 10%



(2) NPO法人の設立支援・マネジメント相談

法人設立支援	認証申請書類の作成アドバイスや申請手続きのサポートなど	35件 (30件)
マネジメント・サポート	各種変更届け(定款・役員)、税務・会計処理、助成金申請書類の作成アドバイスなど	25件 (14件)

(3) コーディネート機能を結ぶネットワーク会議

(目的) 県内のボランティア活動におけるボランティアコーディネート機能を拡充するため、コーディネートの連携や情報の共有化を図る。

開催日	会場	内容	参加者
3月20日(木)午後3時30分～5時30分	県ボランティア・NPOセンター	2. 14山梨県豪雪災害 雪害ボランティア活動情報交換会 (1)災害ボランティアセンターの開設状況及びボランティア活動の情報交換(10市町村) (2)雪害ボランティア活動における課題についての意見交換	10団体 14名
成果・課題	今回の雪害ボランティア活動において、各市町村の取り組み状況や課題、県域での広域の課題について確認した。 多くの問題や今後検討が必要な課題について県全体での情報共有が図られた。話し合われた内容については、新年度に予定している雪害ボランティア活動の検証につなげる予定。		

(協働事業1)

子ども・若者支援フォーラム～やまなし発2014～

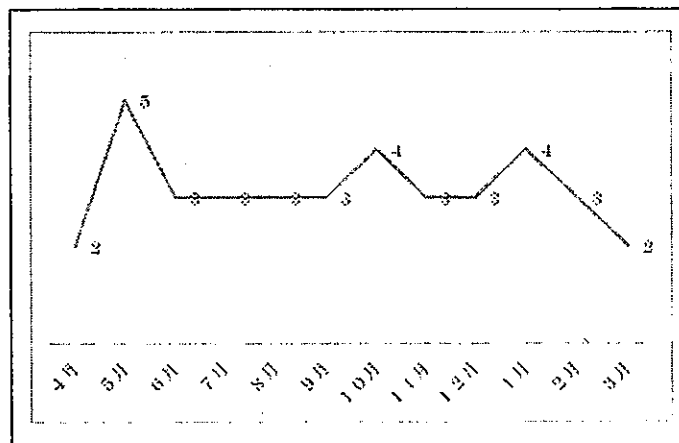
開催日	会場	内容	参加者
平成26年2月25日(火)午後1時～4時	県立青少年センターほか	青少年関係NPO法人ネットワーク会議 及び子ども若者支援フォーラム 協働:青少年育成山梨県民会議	100人
成果・課題	青少年教育に関わるNPO法人と市町村の青少年育成市町村民会議との連携強化を目的にネットワーク会議とフォーラムを開催した。		

(4) NPO法人設立・運営相談会

実施内容	相談内容 NPO法人の設立・運営に関する個別相談会 延べ相談件数 38件(前年度36件) 設立相談 延べ33件 運営相談 延べ5件 実施回数 12回(月1回) 広報 ボランティア・NPO ボード、機関紙、インターネット、関係機関による紹介ほか
成果・課題	月によってばらつきはあるものの、依然として法人の設立に関する相談が多く寄せられている。また、既存の法人の運営相談も寄せられるようになってきている。

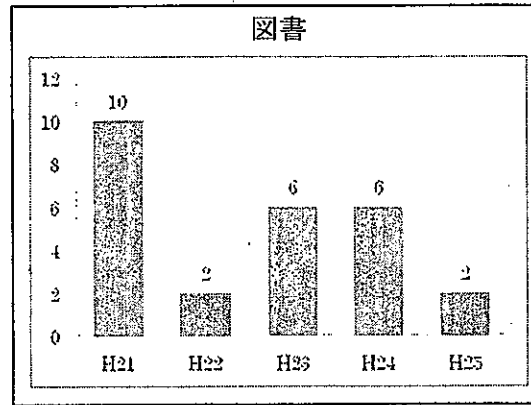
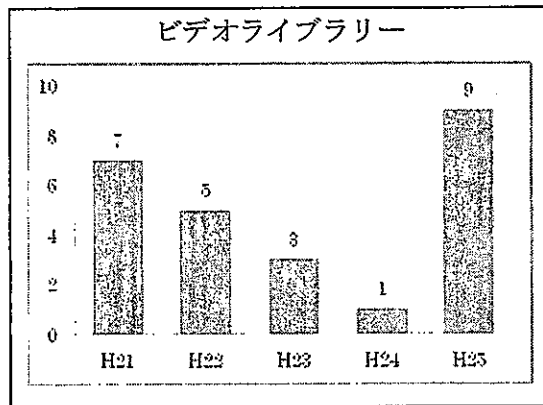
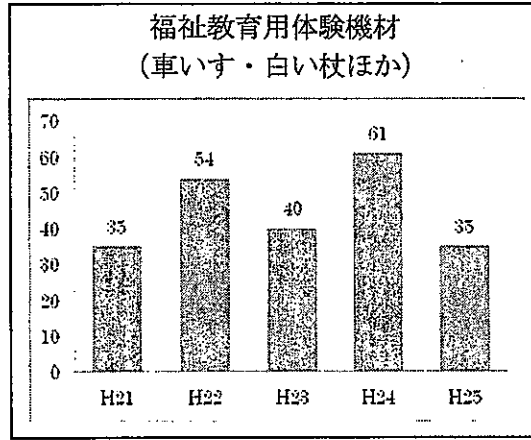
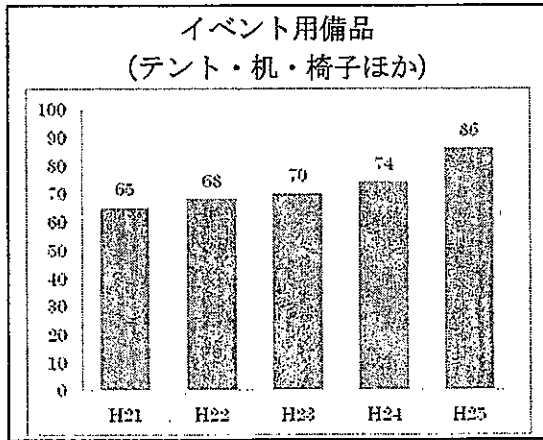
月別相談受理件数集計

4月	2	10月	4
5月	5	11月	3
6月	3	12月	3
7月	3	1月	4
8月	3	2月	3
9月	3	3月	2



(5) 各種機材の貸出・寄付受付

内 容	件 数
車いす	延べ65件166台 (前年度延べ44件163台) 内 個人貸し出し(介護用)延べ20件(前年度25件)
体験学習用機材(白い杖・アイマスクほか)	延べ35件(前年度延べ61件)
イベント用機材(調理器具・テントほか)	延べ86件(前年度延べ74件)
ビデオライブラリー	延べ9件(前年度延べ1件)
書籍	延べ2件(前年度延べ6件)
寄付物品の受付	延べ26件(前年度延べ52件) バザー寄付物品 延べ点(前年度3,347点)



(6) NPO支援専門家・支援サポーター派遣による個別団体支援事業

実 施 内 容	(1) 総合相談会 5月24日(金) 11団体 (2) 個別団体支援 4月～3月 支援団体数 25団体 相談件数 延べ32件 内 訳 会系・税務14 NPO法人設立3 事務5 マネジメント2 認定NPO法人移行2 インターネット2 法律2 社会保険労務1 福祉サービス1
成 果 ・ 課 題	平成24年度までの2年間で、概ね基本的な内容については支援済みであるため、同内容とならないステップアップのもののみを支援した。法人や団体の活動に関わる法律や福祉サービスの展開などについての相談も寄せれ、相談の分野も徐々に拡大してきている。

②「NPOひろば」の運営（山梨県ボランティア・NPOセンター 2階）

（目的）NPOひろばの事務所機能の活用を促進し、ボランティア・NPOの活動支援を図る。

（1）交流スペース機器の利用状況

NPOひろば	134団体414人（前年度延べ125団体508人）
パソコン（2台）周辺機器含む	344件（前年度延べ125件）

（2）パソコンなんでも教室&なんでも相談

実施内容	自力で解決不可能なパソコンのハード及びソフトの操作に関する講習会 実施日：年5回実施*講師病気療養のため回数減少（前年度10回） 会場：県ボランティア・NPOセンター 2階NPOひろば 講師：大久保栄一氏（NPO法人上野原インフォメーション・副理事長） 参加者：4月～3月まで延べ 5回20人
成果・課題	NPOひろばの機能を向上させる学びの場を提供する取り組みとして個人・団体の参加をいただいている。

4、調査研究・提案事業（1事業）

①ボランティア活動の状況調査

（目的）県内のボランティア・NPOの活動の取り組み状況を把握するため、アンケート調査を実施し、収集した情報を分析し、事業展開のための基礎データとして活用する。

実施内容	①学校現場の教育活動の支援を目的とした団体調査 実施日：4月 内容：学校現場の教育プログラム支援メニューの有無、内容について市町村社会福祉協議会、地域の支援活動団体等へのアンケート調査を実施。調査内容を冊子にまとめ、全小・中・高等学校・大学・専門学校に配布（各学校2冊、900冊を配布） 冊子配布後、学校等からの問い合わせは、冊子の活用をすすめ、地域や県域での支援機関との連携を深めることに活用した。 ②NPO会計基準の導入状況調査 実施日：12月 内容：平成24年度事業報告書提出時における会計基準（活動計算書）の導入の有無について、200法人の状況をデータベースの情報を基に会計基準の全国調査に協力。NPO会計基準協議会に報告。
成果・課題	今回の調査活動で収集したデータについては、次年度以降も更新しながら、今後の事業活動においても活用してゆきたい。

5、ネットワーク事業（5事業）

①山梨県ボランティア・NPOセンター使用団体連絡会議

（目的）山梨県ボランティア・NPOセンターの使用団体間の連携を深めるとともに、センター運営への主体的な参画を促進するための各種交流・研修事業を実施する。

開催日	会場	内容	参加者
5月15日（水） （昼の部）午後1時30分～3時30分 （夜の部）午後7時～8時30分	県ボランティア・NPOセンター	平成25年度・第1回使用団体連絡会議 内容：前年度使用団体連絡会議の活動報告、平成24年度の使用団体連絡会議の活動計画、ボランティアサマーフェスティバルの開催、災害時避難行動及び避難経路の確認、参加団体の活動紹介	33団体 31人 (16団体 28人)
7月13日（日） 午前9時45分～午後3時	同上	サマーボランティアフェスティバル 参画団体 31団体（20団体） 内容 ボランティアバザー、ボランティア・NPO活動体験・展示・発表	450人 (400人)
午前の部 12月1日（日）午前10時～12時 午後の部 午後1時30分～午後3時30分	同上	センター使用団体交流 年末大掃除	23団体 83人 (20団体 61人)
平成26年 1月12日（日）午前10時～12時	県ボランティア・NPOセンター、穴切神社	センター使用団体交流 新年互礼会 内容：新年の抱負発表、福笑い、初詣	46人 (50人)
1月22日（水） 午後1時30分～3時40分	県ボランティア・NPOセンター	平成25年度・第2回使用団体連絡会議 内容：センター会場使用、ボランティア・NPO活動推進月間の取り組み、ボランティアサマーフェスティバルの開催について協議	30団体 30人 (16団体 19人)
成果・課題	昨年に引き続き、使用団体連絡会議でのセンター運営についての協力や連携強化に取り組んでおり、徐々にではあるが、参画団体も増えてきている。今後も職員からの積極的な声掛けを行い、協力団体の固定化が進まないよう、継続して取り組んでゆきたい。		

②災害ボランティア広域連携推進事業

（目的）災害・防災ボランティア活動の啓発・普及するための情報交換の場を提供し、小地域での日頃からの助け合い・支えあいのネットワークづくりを広げる。

(1) やまなし災害・防災ボランティアネットワーク会議

開催日	会場	内容	参加者
3月27日（木） 午後7時～9時	山梨県ボランティア・NPOセンター	話し合い (1)雪害を踏まえてのネットワークについて (2)やまなし災害・防災ボランティアネットの活用についての話し合い	15団体 15人
成果・課題	山梨県内で活動する災害・防災ボランティア、NPO法人の広域連携に必要な情報をどのような方法で共有するか、今後、やまなし災害・防災ボランティアネット（インターネットホームページ）とfacebookを併用することで試行することとなった。		

(協働事業1)

山梨県災害関連NPO・ボランティア団体等協働事業研修会

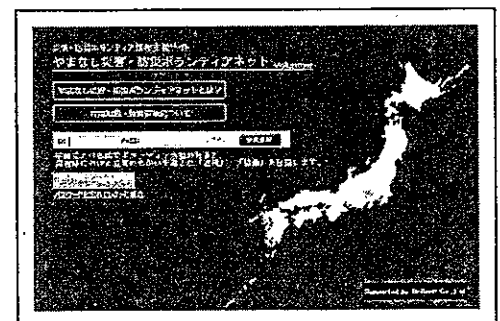
開催日	会場	内容	参加者
平成26年 1月25日(金)午後 6時30分～9時	山梨県防災新館	山梨県災害関連NPO・ボランティア 団体等協働事業研修会 第1回 災害・防災ボランティア・N PO法人向け講演会 協働：山梨県(防災危機管理課) NPO法人災害・防災ボランテ ィア未来会、やまなし災害・防 災ボランティアネットワーク会 議 内容：講演会 講師：松森 和人 氏(福井県・ま ちの防災研究会・代表) テーマ「防災ボランティアとは」	80人
2月3日(月) 午後1時30分～3時 30分	山梨県防災新館 412会議室	山梨県災害関連NPO・ボランティア 団体等協働事業研修会 第2回 山梨県災害対策本部と県民間 福祉救援合同本部との連携に よる災害ボランティア対策に 関わる懇話会 協働：山梨県(防災危機管理課) NPO法人災害・防災ボランテ ィア未来会、やまなし災害・防 災ボランティアネットワーク会 議 内容 講演会、意見交換会 講師：松森 和人 氏(福井県・ま ちの防災研究会・代表) テーマ：県レベルの災害ボランテ ィアセンターの協働と連携を考え る	
成果・課題	県内の防災体制の強化について、県と協働しネットワークづくりや災害時にお ける立場の違いを活かした協働を進めることを重点的に研修した。 今回は県レベルでの災害ボランティアセンターの運営についても、初めての意 見交換の場が設けられたが、体制の見直し等は豪雪災害には間に合わなかつ た。今後、豪雪災害を踏まえての検証と、体制の見直しを行う必要がある。		

(協働事業2)

やまなし災害・防災ボランティアネット(ポータルサイト)の作成・公開

(目的)過去の災害時における教訓から、災害ボランティア活動に係る情報を共有するためのサイトを
企業の社会貢献活動の一環で構築し、災害・防災ボランティア情報連携を図る。

公開日	2014年11月27日(水)
協働団体	株式会社ブリリアント(ソフトウェア開発会社) 山梨災害ボランティア連絡会議 NPO法人山梨県ボランティア協会
主な希望	災害・防災ボランティア情報のデータベース、携帯端 末を利用したお知らせ通知機能ほか
成果・課題	2月14日からの豪雪災害で早速運用を行ったが、ま だ十分な周知が図られていない為、一部での利用に終 わった。



(2) 防災を目的とするアマチュア無線局ネットワーク事業

開催日	会場	内容	参加者
9月21日(日) 午前10時30分～午後0時	県ボランティア・NPOセンター	アマチュア無線非常通信訓練 甲州市・県地震防災訓練会場 県内アマチュア局 富士宮市・静岡県総合防災訓練会場	21局
成果・課題	ネットワークの規模がなかなか広がらない現状ではあるが、訓練やネットワークづくりなどの取り組みを中心に、一般アマチュア局の関心を高めてゆきたい。本年度は、静岡県(富士宮市)の災害ボランティア団体との通信訓練を実施し、明瞭に通話が可能なことを確認した。		

(3) 県内外の防災訓練等への支援

開催日	会場	内容	参加者
7月16日(火) 午後1時～4時	大月市総合福祉センター	大月市ボランティア連絡会 避難所運営ゲームを活用した避難所運営訓練	30人
9月1日(日) 午前9時～午後0時	塩山南小学校	平成25年度山梨県地震防災訓練 主催：山梨県、甲州市 参加内容：災害ボランティアセンター設置運営訓練(南部町社会福祉協議会、山梨県社会福祉協議会、峡南地域の市町村社会福祉協議会、山梨県ボランティア協会ほか)	1人
9月13日(金) 午後1時30分～4時 9月14日(土) 午前9時～午後0時	大月市総合福祉センター	大月市社会福祉協議会災害ボランティアセンター設置運営訓練 13日(金) 講義 14日(土) 設置・運営訓練	1人
平成25年3月1日(土)～2日(日)	静岡県勤労者総合会館	第9回静岡県内外の災害ボランティアによる救援活動のための図上訓練 主催：静岡県、NPO法人静岡県ボランティア協会、公益財団法人静岡県労働者福祉基金協会 内容 基調講演、パネル討議、調整とマッチング、ワークショップ、ふりかえり	2人
3月22日(金)～23日(土)	大月市総合福祉センター	大月市社会福祉協議会・災害ボランティアセンター設置・運営訓練 内容：22日 講習会 23日 訓練	講習会 36人 訓練 20人
成果・課題	本年度は、大月市の支援を重点的に行った。ボランティアの養成など人材確保の課題はあるが、職員間の連携など体制の強化につながった。		

③第32回子どもの広場

(目的) 県内の青少年ボランティアが主体的に活動の実践、ネットワークづくりを行うための場として、「参加・体験・学習」形式のイベントを開催する。

実施内容	(主催) 第32回子どもの広場実行委員会、NPO法人山梨県ボランティア協会 (日時) 平成26年2月23日(日) 午前9時30分～午後3時 (会場) 山梨県ボランティア・NPOセンター(全館) (参加者) 400人 (参画団体) 13団体*雪害のため参画団体が減少(19団体)
成果・課題	前の週からの豪雪災害の影響もあった為、参画団体の減少など規模を縮小しての開催となった。実施を実行委員や職員間で検討し判断に迷ったが、雪害で遊ぶ場の無かった子どもたちに遊びの場を提供でき良かった。

④行政・企業・NPOの協働推進フォーラム2013

(目的) ボランティア・NPO活動推進月間のメイン行事として、県域でのボランティア・NPO活動の情報交換と交流を図り、県民のボランティア・NPO活動に対する理解と参加を促進する。
豪雪災害により中止

⑤協働推進支援センター事業

(1) 協働推進コーディネーター養成講座

実施内容	(第1回) 前半の講義を県行政職員等NPOセミナーと合同実施 実施日 11月12日(火) 午後1時15分～4時30分 会場 恩賜林記念館 参加者 第1部 83人 第2部 36人 (受講者実数70人) 講師 久住剛氏(公益財団法人パブリックリソース財団理事長) 内容 (1)第1部 講義 テーマ「行政とNPOの協働推進～市民社会における自治体職員～」 (2)第2部 ショートワーク 協働のポイントQ&A (第2回) 豪雪災害により中止。
成果・課題	今回は、行政とNPOとの協働について重点をおき、学習を行った。

(2) 市町村における協働推進事業

実施内容	①山梨市・協働のまちづくり交流会 実施日 平成26年1月18日(土) 午後6時～9時 会場 山梨市地域交流センター「街の駅やまなし」 参加者 40名 内容 (1)平成24・25年度山梨市提案型支援制度活動事例紹介 (2)講演「視点を変える～見方を変えれば、行動も変わる」 講師 川崎博氏(株式会社エフエム甲府常務取締役) (3)個別相談 ②南アルプス市・ボランティア・市民活動講座 実施日 3月29日(土) 午後1時30分～4時 会場 南アルプス市市民活動センター 参加者 12名 内容 (1)講演「みんなでつくるまちづくり」 講師 岡尚志(NPO法人山梨県ボランティア協会・副会長) (2)グループワーク
成果・課題	本年度は山梨市、南アルプス市の2市で実施した。南アルプス市については、雪害のため日程を延期した為、参加者が少なくなりました。協働の事例も多くなってきているが、まだ具体的な取り組みを展開できない団体も多く、人材派遣やプログラム支援などを通じて支援をしてゆきたい。

(協働事業)

平成25年度市町村市民活動担当者会議、市町村市民活動主管課長会議

開催日	会場	内容	参加者
5月14日(火) 午後2時～3時30分	山梨県議会議事堂地下会議場	平成25年度市町村市民活動担当者会議 (1)新しい公共支援事業報告 (2)新しい公共支援モデル事業協働事例紹介 (3)山梨県ボランティア協会事業紹介 (4)平成25年度山梨県地域活性化協働事業補助金募集	30人
平成25年10月18日 (金)午後1時30分～3時	山梨県防災新館409会議室	平成25年度市町村市民活動主管課長会議 (1)協働事例の発表 道志森林再生協議会 やまなしフットパスリンク協議会 都留市 (2)山梨県ボランティア協会事業紹介 協働推進支援センター事業の活用について (3)県からの情報提供 新しい公共支援基金事業報告 平成25年度山梨県地域活性化協働事業費補助金採択結果 市町村協働事業調査結果 NPO法人認証・認定状況 行政職員等NPOセミナー案内	20人
成果・課題	市町村の協働・NPOの主管課担当者を対象とした会議での事業の活用について情報提供する機会を得る事ができた。既に協働で事業を実施している市町村も複数個所になってきているが、今後新たに協働推進に関わる事業展開も可能な範囲で支援をしてゆきたい。また、協働の取り組み内容も、年々レベルアップが進んでおり、行政、企業、NPO、ボランティア・NPO活動推進機関等などの多様な主体との協働に対応できるよう、支援メニューの充実と、支援人材の確保に取り組むたい。		

⑥やまなしNPOネットワーク

(1)やまなしNPOネットワーク会議

実施内容
(1)やまなし市民活動交流フェスタの実行委員会の開催 第1回実行委員会 日時 9月6日(金)午後6時30分～9時15分 会場 県ボランティア・NPOセンター 参加者 11団体16名 第2回実行委員会 日時 10月11日(金)午後6時30分～9時 会場 同上 参加者 13団体18名 第3回実行委員会 日時 11月5日(火)午後6時30分～9時 会場 同上 参加者 11団体16名 第4回実行委員会及び交流会 日時 平成26年1月24日(金)午後7時～9時 会場 同上 参加者 10団体14名

	<p>(2) やまなし市民活動交流フェスタの幹事会の開催</p> <p>第1回幹事会 日 時 8月9日(金) 午後7時～9時15分 会 場 同上 参加者 6団体7名</p> <p>第2回幹事会 日 時 10月4日(金) 午後7時～10時 会 場 同上 参加者 7団体7名</p> <p>第3回幹事会 日 時 11月1日(金) 午後7時～10時 会 場 地域コミュニティー広場花水木 参加者 7団体7名</p> <p>第4回幹事会 日 時 12月13日(金) 午後7時～10時20分 会 場 同上 参加者 7団体7名</p>
成 果 ・ 課 題	ボランティア・市民活動を行う団体間のネットワークが広がり、イベント運営や協賛金集めなどノウハウを共有しながら互いに育ち合う環境がつけられつつある。次年度も主体性を損なわないよう、支援を行ってゆきたい。

(2) やまなしNPOフェスタ

実 施 内 容	<p>やまなし市民活動交流フェスタ</p> <p>実 施 日 11月16日(土)、17日(日) 午前10時～午後3時30分 会 場 小瀬スポーツ公園テニスコート東 参加団体 13団体 参 加 者 参画団体関係者延べ200名</p>
成 果 ・ 課 題	費用補助の廃止により、経済的な理由から参画団体が半減してしまった。運営形態はそのまま移行でき、スムーズに企画・準備・運営を行うことができた。

4. 民間助成事業

(1) 山梨県共同募金会「虹の架け橋推進事業」配分金事業

実 施 内 容	<p>ヴァンフォーレ甲府ホームゲームの観戦チケットの寄贈プログラム 児童福祉施設、障害福祉施設などに配布 ホームゲーム17試合(2013年4月13日～2014年3月9日) 参加者 4施設 延べ170人</p>
成 果 ・ 課 題	単年度事業ではあるが、次年度以降もチケットの寄付などを基に、事業の継続をしてゆきたい。

(2) 2. 14 山梨県豪雪災害・雪害ボランティア活動支援事業

中央ろうきん社会貢献基金より災害見舞金、山梨県生命保険協会より雪害対応ボランティア費用の寄付金を基に実施。

除雪用資機材の返却や雪害による農業復興ボランティア活動は平成26年度も継続予定。

実 施 内 容	<p>(1)災害ボランティアセンターの運営支援 甲府市 2月18日(火)～21日(金)までの4日間</p> <p>(2)除雪作業用資機材の調達(スコップ300本、一輪車80台) 調達先(借用先) 石巻・牡鹿ボランティア Pikari プロジェクト、調布市被災者支援ボランティアセンター、NPO 法人にいがた災害ボランティアネットワーク</p>
---------	---

	<p>市町村災害（雪害）ボランティアセンターへの除雪作業用資機材の調達・供給（8市町村）</p> <p>(3)災害（雪害）ボランティア募集情報提供 インターネット（やまなしNPO情報ネット、山梨県ボランティア・NPOセンターホームページ、facebook ページ）</p> <p>(4)電話、FAXによる調査 災害ボランティアセンターの開設状況、除雪用資機材、ボランティア募集</p> <p>(5)災害ボランティア活動に関わる電話相談</p> <p>(6)災害ボランティアのコーディネート</p>
<p>成 果 ・ 課 題</p>	<p>県災害救援ボランティア本部が設置されなかった為、当会として個別の対応となった。業務を予め整理して臨んだが、短期間に膨大な業務が発生し、一部十分な対応ができなかった。今回の教訓を活かし、豪雪災害以外の自然災害にも対応できる体制づくりが急務である。</p>

IV、行政・企業・NPOとのパートナーシップ事業

(目的) 行政・企業・NPOとの協働を促進するためのモデル事業として、公益性の高い分野の事業活動を通じて、ボランティア・NPO活動の啓発と協働の促進を図る。

N O	事業名称	協働先(パートナー)	実施内容
スポンサー事業A(収入なし・寄付)			
1	マスメディア活用による情報提供事業		
1-1	山梨日日新聞ボランティアコーナー(寄付・協働)	山梨日日新聞社、公益財団法人山日YBS厚生文化事業団	毎週火曜日・テレビ欄裏面掲載 52回・52件の情報を提供
1-2	NHKまるごと山梨(協働)	NHK甲府放送局	毎週木曜日放送 延べ48回96件
1-3	FM甲府「まごころ放送局」(寄付・協働)	エフエム甲府 山梨トヨペット株式会社	毎週3回(火曜日・木曜日・土曜日) センターより生放送 155回307件の情報を提供
2	善意の車いすネットワーク事業(寄付・協働)	県内個人・企業	県内の福祉施設・医療機関に寄贈 1件8台 県防災新館、県社会福祉事業団へ寄贈
3	ボランティア・NPO活動推進月間啓発のぼり旗・横断幕掲揚事業	甲府舞鶴ライオンズクラブ	2月1日～28日
4	ヴァンフォーレ甲府ホームゲーム試合観戦招待	株式会社ヴァンフォーレ甲府	ホームゲーム全試合に福祉施設・障がい者団体等招待
5	企業の社会貢献活動支援事業	県内企業・業界団体	延べ17件
6	ボランティア・NPO活動推進月間啓発事業	ボランティア・NPO活動推進月間主催者連絡会議	街頭PR活動 1月31日(金) 甲府駅 26人
スポンサー事業B(収入あり・支出あり)			
1	測量の日記念ふれあいチャリティーグラウンドゴルフ大会	一般社団法人山梨県測量設計業協会	6月1日(土) 小瀬スポーツ公園球技場 参加者300人
2	ふれあいチャレンジツアー	株式会社キトー	3月9日(日) 富士急ハイランド 参加者50人
3	ボランティアバザー	山梨県ボランティア・NPOセンター使用団体連絡会議	7月13日(土) 寄付物品2,288点 ボランティア延べ70人 3月2日(日) 寄付物品2,110点 ボランティア延べ76人
4	ジャパンラグビートップリーグ試合観戦招待事業	山梨県ラグビーフットボール協会	12月22日(日) 小瀬スポーツ公園陸上競技場 ボランティア21名
パートナーシップ事業A(収入なし・支出あり)			
1	24時間テレビチャリティー関連事業	山梨放送	富士山清掃 8月3日(日) 富士山裾野 37人 24時間テレビチャリティーブース 8月25日(日) 甲府駅北口広場 8人
2	一般社団法人甲府青年会議所との協働事業	一般社団法人甲府青年会議所、郷育フォーラム2013実行委員会、いのちの授業実行委員会	郷育フォーラム2013 10月27日(日) 日本航空学園 参加者500人 ドキュメンタリー映画「四つの空 いのちにありがとう」完成記念上映会 県防災新館1階やまなしプラザ 参加者150人
3	教師の福祉教育研修	山梨県総合教育センター	8月12日(月) 山梨県ボランティア・NPOセンター 参加者 39人

4	いきいき輝きサロン (協働)	春日地区老人クラブ	毎月1回・12回実施 参加者 延べ124人 (135人)
5	街頭募金活動	山梨県共同募金会	街頭セレモニー 10月1日(火) 甲府駅 100人
			赤い羽根共同募金街頭募金活動 開催日 10月12日(土) 午前の部 10:00~12:00 午後の部 13:30~15:30 会場 甲府市中心街 参加者 延べ80人 (129人)
6	傾聴ボランティア自主グループ	山梨はあとの会、	歳末たすけあい・海外たすけあい募金活動 開催日 12月7日(土) 午前の部 10:00~12:00 午後の部 13:30~15:30 会場 甲府市中心街 参加者 延べ200人 (173人)
			ゲートキーパー講習会(年2回)
7	若老サロン	新老人の会山梨県支部、青少年ボランティアサークル甲斐縁隊	奇数月第4土曜日 全6回 延べ80人 (85人)
8	ヴァンフォーレ甲府ホーム ゲームボランティア体験	ヴァンフォーレ山梨スポーツクラブ	5月25日(土) 小瀬スポーツ公園陸上競技場 参加者16人
			7月31日(水) 小瀬スポーツ公園陸上競技場 参加者17人
9	山梨クイーンビーズトップ リーグ戦ボランティア	一般社団法人山梨クイーンビーズバスケットボールクラブ	ボランティアスタッフ体験会 8月18日(日) 緑が丘スポーツ公園体育館 参加者8人 リーグ戦ボランティア 12月1日(日) 北杜市高根体育館 参加者3人 12月21日(土) 甲斐市敷島体育館 参加者8人 12月22日(日) 甲斐市敷島体育館 参加者8人
パートナーシップ事業B			
1	山梨災害ボランティア連絡 会議	県内の災害ボランティア 個人・団体・グループ	毎月1回例会・12回 県内外の研修事業の企画・運営・参加ほか、 県域での災害ボランティア活動の体制の検証に取り組む
2	山梨防災ネットアマチュア 無線クラブ (協働)	県内アマチュア無線愛好者	防災を目的とするアマチュア無線局交流会・懇談会のほか、無線通信訓練を実施 17局のネットワーク化を図る 毎週金曜日 20時より定例無線通信開始 延べ48回
3	廃食油回収キャラバン	バイオディーゼルネットワー クやまなし、生活協同組合パ ルシステム山梨	7月13日(土) 山梨県ボランティア・NPOセンター ボランティアサマーフェスティバルと同時開催 回収量 35ℓ 参加者 7人
4	山梨がんフォーラム	山梨まんまくらぶ、NPO法 人がんフォーラム山梨	第7回がんフォーラム 9月29日(日) 山梨県立図書館イベントス ペース 職員2人参加 チャリティイベント 12月8日(日) 山梨県立図書館多目的ホール、 甲府駅北口ペDESTリアンデッキ 職員2人参加

5	ぴゅあ総合フェスタ2013	山梨県立男女共同参画推進センター	9月7日(土)・8日(日) 山梨県立男女共同参画推進センター ボランティア・NPO情報コーナー、ミニバザー販売 参加者 約200人 職員1人参加
6	ボランティア博2013 inこうふ	同実行委員会 甲府市ボランティアセンター	9月14日(土) 甲府市総合市民会館山のアリーナ ボランティア・NPOボード展示、ミニバザー販売 約100人 職員2人参加、いつか会2人
7	災害時通訳ボランティア養成講座	公益財団法人山梨県国際交流協会	9月9日(日) 笛吹市 内 容 外国人のための避難所体験 参加者 100人
8	生活困窮者支援	NPO法人フードバンク山梨	フードドライブ 12月3日(火)～17日(火) 生活困窮者支援のための保存食品等の集荷・受付 センター受付分 416kg
9	善意のカレンダー収集・配布事業	行政機関、企業、個人ほか	収集期間 12月10日(火)～平成26年1月18日(土)まで 寄贈件数 142件(記帳分のみ) 配布先 福祉施設、高齢者ほか
10	第2回やまなし絆ネットワーク	やまなし絆ネットワーク協議会、NPO法人バーチャル工房やまなし	平成26年3月1日(土) 午後1時30分～4時30分 山梨県立図書館2階多目的ホール 参加者 40名
合 計			30事業

事業活動のチェックポイント

1. 人が、どのように関わったか
(日常的な声かけ・関係づくりと参加システムの工夫)
2. 人が、どのように創り出したか
(学習と実践、新たな活動プログラムの開発)
3. 人が、どのように結びあったか
(出会いから仲間づくり、協働のネットワーキング)
4. 人が、どのように伝え残したか
(自主的な波及活動への発展、日常化、点検、評価)
5. 人が、どのように育ちあったか
(一人ひとりのボランティアの実践と自立・自律)

特定非営利活動法人 山梨県ボランティア協会

〒400-0031 甲府市丸の内2丁目35-1 山梨県ボランティア・NPOセンター内

TEL 055 (224) 2941

FAX 055 (232) 4087

E-mail vol01@yva.jp

(インターネットホームページ)

山梨県ボランティア・NPOセンター

<http://www.yva.jp>

やまなしNPO情報ネット

<http://www.yamanashi-nponet.jp>

インターネット版ボランティア・NPOボード

<http://www.yamanasshi-nponet.jp/vboard/>

Facebookページ

<http://www.facebook.com/NPOYVA>

やまなし災害・防災ボランティアネット

<http://www.y-s-b-v.net/>

(無線コールサイン)

やまなし防災ネットアマチュア無線クラブ JQ1YFP

NPO法人山梨県ボランティア協会

活動計算書

平成25年 4月 1日 ～ 平成26年 3月 31日 まで

(単位:円)

科 目	金 額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	455,000		
賛助会費受取会費	1,098,000		
団体会費受取会費	1,725,000	3,278,000	
2. 受取寄付金			
受取寄付金	2,183,762		
資産受贈益	0	2,183,762	
3. 事業収益			
受託事業収益	0		0
4. その他収益			
県費補助金収入	26,120,908		
配分金収入	11,200,000		
特別会計繰入金収入	6,000,000		
参加者負担金収入	30,200		
民間助成金収入	450,000		
退職手当共済積立金	25,727,870		
雑収入	1,162,673	70,691,651	
経常収益計			76,153,413
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	20,474,826		
法定福利費	3,249,606		
福利厚生費	1,530,007		
人件費計	25,254,439		
(2) その他経費			
消耗品費	992,013		
通信費	1,674,179		
報償費	435,000		
借上料	1,187,247		
印刷製本費	1,060,880		
旅費	165,094		
委託費	6,288,304		
保険料	171,070		
燃料費	496,561		
光熱水費	3,844,882		
設備修繕費	408,870		
植栽管理費	9,582		
雑費	258,100		
その他経費計	16,991,782		
事業費計		42,246,221	
2. 管理費			
(1) 人件費			
給料手当	1,077,622		
法定福利費	171,032		
福利厚生費	80,527		
退職手当	25,727,870		
人件費計	27,057,051		
(2) その他経費			
消耗品費	187,382		
通信費	78,811		
旅費	22,792		
燃料費	44,352		
印刷製本費	51,550		
修繕費	41,417		
保険料	66,350		
借上料	47,746		
公課費	15,900		
光熱水費	202,362		
特別会計繰出金	6,000,000		
雑費	91,258		
減価償却費	25,561		
その他経費計	6,875,481		
管理費計		33,932,532	
経常費用計			76,178,753
当期正味財産増減額			△ 25,340
前期繰越正味財産額			7,675,578
次期繰越正味財産額			7,650,238

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。
 固定資産の減価償却の方法について
 定額法で償却しています。

2. 事業費の内訳

事業費の区分は以下の通りです。

(単位:円)

科 目	啓発広報事業費	養成訓練事業費	相談幹事事業費	調査研究事業費	連絡調整事業費	ボランティア・NPOセンター運営事業費	民間助成事業費	事業費計
(1) 人件費								
給料手当	3,448,392	1,939,720	3,232,867	431,049	3,232,867	7,543,357	646,574	20,474,826
法定福利費	547,302	307,857	513,096	68,413	513,096	1,197,223	102,619	3,249,606
福利厚生費	257,685	144,948	241,580	32,211	241,580	563,687	48,316	1,530,007
人件費計	4,253,379	2,392,525	3,987,543	531,673	3,987,543	9,304,267	797,509	25,254,439
(2) その他経費								
消耗品費	265,117	233,869	90,525	2,856	333,360	30,879	35,407	992,013
通信費	1,114,173	170,040	93,392	38,938	249,754		7,882	1,674,179
報償費		150,000	225,000		60,000			435,000
借上料	390,025	124,419	525,655	7,162	71,862		68,124	1,187,247
印刷製本費	1,018,250	42,630						1,060,880
交通費		96,843	58,549		473		9,229	165,094
委託費	1,246,140					5,042,164		6,288,304
保険料		10,640			5,600	154,830		171,070
燃料費		2,500			2,547	459,000	32,514	496,561
光熱水費	499,699	281,081	468,468	62,463	468,468	1,971,009	93,694	3,844,882
設備修繕費						408,870		408,870
植栽管理費						9,582		9,582
雑費	5,820	30,785	7,840		4,155		209,500	258,100
その他経費計	4,539,224	1,142,807	1,469,429	111,419	1,196,219	8,076,334	456,350	16,991,782
事業費計	8,792,603	3,535,332	5,456,972	643,092	5,183,762	17,380,601	1,253,859	42,246,221

特定非営利活動法人 山梨県ボランティア協会
平成25年度 一般会計貸借対照表

平成26年3月31日現在
(単位：円)

科 目 ・ 摘 要	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金(一般会計)	906,122		
未収金(運営費精算払い)	135,908		
流動資産合計		1,042,030	
2 固定資産			
什器備品	219,849		
減価償却等累計額	△25,561		
固定資産合計		194,288	
資産合計			1,236,318
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	581,273		
預り金	159,957		
前受金	300,800		
流動負債合計		1,042,030	
2 固定負債	0		
固定負債合計		0	
負債合計			1,042,030
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		219,849	
当期正味財産増加額		0	
当期正味財産減少額		△25,561	
正味財産合計			194,288
負債及び正味財産の合計			1,236,318

流動負債明細

未払金	581,273円	○4月5日支払い	
		(1) 光熱水費(ガス3月分)	3,501円
		○4月26日支払い	
		(1) 相談斡旋事業使用料借上料3月分	16,590円
		(2) 啓発広報事業使用料借上料3月分	25,830円
		○4月30日支払い	
		(1) 社会保険料3月	200,713円
		○4月下旬支払い予定	
		(1) 民間助成事業(災害ボランティア)	9,229円
		○5月上旬支払い予定	
		(1) 全社協退職金共済掛金	325,410円
預り金	159,957円	○4月10日支払い	
		(1) 源泉税	93,730円
		(2) 講師源泉税	11,740円
		○4月30日支払い	
		(1) 社会保険料3月分(退職者2名分)	54,487円
前受金	300,800円	(1) 山日YBS厚生文化事業団	300,000円
		(2) やまなし文化学習協会	800円

特定非営利活動法人 山梨県ボランティア協会

平成25年度 特別会計貸借対照表

平成26年3月31日現在
(単位：円)

科 目 ・ 摘 要	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金（特別会計）	7,455,950		
流動資産合計		7,455,950	
2 固定資産			
什器備品	0		
固定資産合計		0	
資産合計			7,455,950
II 負債の部			
1 流動負債	0		
流動負債合計		0	
2 固定負債	0		
固定負債合計		0	
負債合計			0
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		7,455,729	
当期正味財産増加額		221	
正味財産合計			7,455,950
負債及び正味財産の合計			7,455,950

特定非営利活動法人 山梨県ボランティア協会 財産目録

平成26年3月31日現在

(単位：円)

科目・摘要	数量	金額		
I 資産の部				
1 流動資産				
現金預金				
一般会計				
山梨中銀本店 普 821112		906,122		
特別会計				
山梨中銀本店 普1546873		7,455,950		
未収金(運営費精算払い)		135,908		
			8,497,980	
流動資産合計				
2 固定資産				
什器備品		194,288		
			194,288	
固定資産合計				8,692,268
資産合計				
II 負債の部				
1 流動負債				
未払金		581,273		
前受金		300,800		
預り金		159,957		
			1,042,030	
流動負債合計				
2 固定負債		0		
			0	
固定負債合計				
負債合計				1,042,030
正味財産				7,650,238